

紀陽リバースモーゲージ型住宅ローンの商品概要

資金の使いみち・ご融資の限度額

住宅建設・購入 ※子世帯が住宅を建設・購入する場合も対象となります	住宅のリフォーム	サービス付き高齢者向け住宅の入居一時金	住宅ローンの借換え
次のうち最も低い金額まで ①5,000万円 ②建設・購入に必要な費用 ③担保評価額の50%	次のうち最も低い金額まで ①1,500万円 ②リフォーム工事費 ③担保評価額の50%	次のうち最も低い金額まで ①1,500万円 ②入居時に家賃相当分として一括支払いの必要がある費用(月払いなどの家賃・使用料、日常生活費、サービスに関する費用等は対象外) ③担保評価額の50%	借換前の住宅ローンの残高が、住宅建設・購入資金の場合は5,000万円以下、リフォームまたは入居一時金の場合は1,500万円以下で、かつ、次の最も低い額まで ①既存の住宅ローン残高 ②担保評価額の50%

ご利用例① 新築マンションへの住替え

試算条件

新築マンション販売価格3,000万円、担保評価額3,000万円、手持金1,500万円、金利2.675%(変動金利)の場合

融資額 **1,500万円**

毎月のローンお利息

33,437円/月

※上記の金額は概算金額です。金利が変動しないものとして仮定し計算しています

参考:融資額1,500万円、返済期間20年、金利1.00%、全期間固定金利、元利均等返済の場合

毎月のローン元利返済額 約69,000円/月

ご利用例② 住宅のリフォーム

試算条件

リフォーム工事費500万円、担保評価額1,000万(土地・建物)、金利2.675%(変動金利)の場合

融資額 **500万円**

毎月のローンお利息

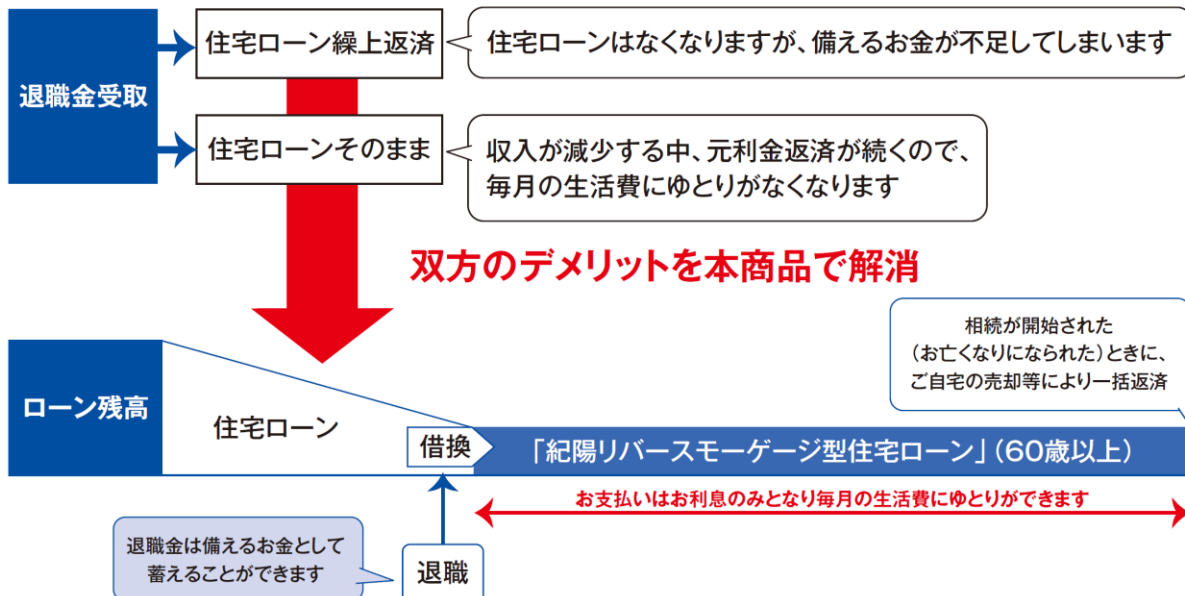
11,145円/月

※上記の金額は概算金額です。金利が変動しないものとして仮定し計算しています

参考:融資額500万円、返済期間20年、金利1.00%、全期間固定金利、元利均等返済の場合

毎月のローン元利返済額 約23,000円/月

ご利用例③ 住宅ローンの借換え



※お申込時点で借換え対象の住宅ローンについて直接12回分の元利金ご返済に滞りがなく、かつ、借換え対象の住宅が新耐震基準相当の耐震性を有することが条件となります